

取扱説明書

警告 ご使用前に必ずお読みください。
 このたびはコテライザー70をお買い上げいただき誠に有難うございます。
 本品はブタンガスを使用した熱器具です。怪我や事故を防止するため、使用方法、注意事項を良く読んで理解してから使用してください。また、この取扱説明書は必ず保存してください。

ご使用前に ハンドルの透明な窓を見て、液化ガスが入っていることを確認してください。少ない場合は、専用のガスを図のように注入してください。



ご使用上の注意

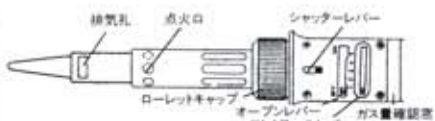
- ①ガス注入は火気のある所では行わないで下さい。
- ②換気の悪い場所では、使用しないでください。
- ③電気ゴテ用の簡型コテ置台を使用しないでください。熱がこもり、ハンドルを焦がし火災の原因になります。(コテライザー専用コテ置台をご使用ください。)
- ④あやまって落したり、ぶつかけたりして強いショックを与えた場合は製造元サービスセンターに御相談ください。
- ⑤燃料には必ず当社の純正ガス(工業用無臭液化ブタンガス)を使用してください。
- ⑥作業の中断または、使用後は確実にガスを止めてください。
- ⑦使用中に燃焼部分や高温金属等に手や身体を触れないでください。
- ⑧燃焼部分に水をかけないでください。
- ⑨勝手に分解や改造をしたり、当社以外の部品を装着しないでください。
- ⑩アルコールやアルコールベースのクリーナーでガス確認窓を拭かないでください。

保管上の注意

- ①40℃以上の所や直射日光のあたる場所には置かないでください。
- ②車中での保管、特にフロントガラス等の窓のそば及びトランクルーム内の保管はおやめください。ガス圧が高くなり、火災・爆発の原因になります。
- ③幼児の手の届かない所に保管してください。
- ④コテ先及びホットブローが冷えたのを確認して収納してください。

半田ゴテとして使う場合

①図のように、排気孔と点火口、シャッターレバーを同一の向きにして使用します。シャッターレバーを下にすると点火口が開きます。排気孔からは熱風が出ますので、身体や物が触れないよう注意してください。



- ②コントロールレバーを2の位置に合わせてください。
 ただし
 ●暑い時期/場所: コントロールレバー2から左側に
 ○寒い時期/場所: ガス注入直後はコントロールレバー2から右側に動かして調節してください。
- ③オープンレバーをONの位置にしてください。

- ④点火口にライター等で点火します。
 点火口の内部が赤くなるのを待ちます。(4~5秒)

- ⑤内部が赤くなりましたら、シャッターレバーを上げて、点火口を完全に閉めます。これで炎が消えて、ガスが触媒に反応し熱になります。(炎が完全に消えた状態で使わないと、コテ先の中の触媒の寿命を縮めます。)
 コテ先の温度は、ガスのコントロールレバーで調節します。

- ⑥消すときは、ガスのオープンレバーをOFFにします。
- ⑦コントロールレバーではガスは止まりません。

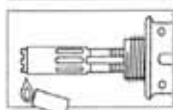
ホットブロー(熱風器)として使う場合



ハンドル上部のローレットキャップを右にまわして半田コテ先をはずし、ホットブローチップを取り付けます。操作方法は半田ゴテと同じです。また先端から熱風が出ますので身体や物が触れないよう注意してください。

注意: ホットブローチップ先端に火をつけないで下さい。着火は点火口で行います。

トーチとして使う場合



ハンドル上部のローレットキャップをまわして、コテ先をはずし、図のように点火します。シャッターレバーは後に下げて使用します。さらに火の強いトーチを必要とする場合は拡大トーチエセクター品番70-07TU(N-70Aの場合別売品)をお使いください。ガスの出し方、炎の調節は半田ゴテの場合と同じ方法でご使用ください。

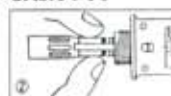
- 使用中(特に下向きで使う場合) 炎が飛んだり、消えたりする時はガスの出過ぎですから、コントロールレバーを調節してください。
- トーチ使用中シャッターレバーを中間に上げるとローソク火となり、あぶりができます。

エセクターを交換する場合

ガスがつかまった時はエセクターユニットを交換します。



- ①専用のスパナを図のようにエセクターの穴に差し込み右にまわすとコテ先用エセクター(先頭が山型)がはずれます。



- ②図のように拡大トーチエセクター(先端が平ら)を差し入れ左にまわすと締め込まれますので、さらにスパナでガスが漏れない程度に軽く締めこんでください。
 (半田ゴテ用エセクターとトーチ用エセクターは、その使用目的にあわせてご使用ください。)

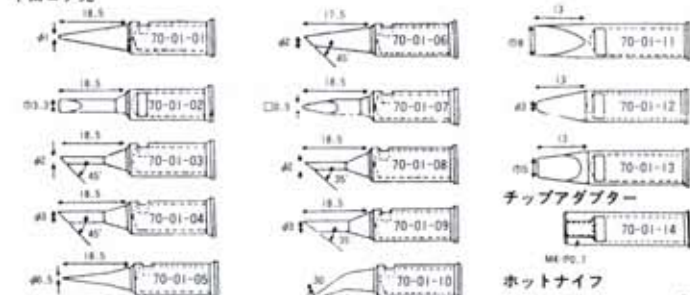
こんな時どうするか

状態	原因	処理
着火しない。	①ガスが入っていない。 ②エセクターのノズル孔がつかまっている。 ③ガスの吐出量が多すぎる。	①ガスを注入してください。 ②新しいエセクターと交換してください。 ③コントロールレバーでガスの吐出量を調節してください。
トーチとして使用の場合、シャープな炎が出ない。	①ガスの量が少ない。 ②エセクターの内部に異物が付着している。 ③シャッターが中間位置になっている。	①ガスを注入してください。 ②新しいエセクターと交換してください。 ③シャッターレバーを完全に下にさげてください。
コテ先およびホットブロー装着時、点火口を閉しても炎が消えない。	①ガスの吐出量が多すぎる。 ②コテ先またはホットブローの後部が正しく装着されていない。	①コントロールレバーでガスの吐出量を調節してください。 ②コテ先またはホットブローを再度入れ直してください。
コテ先またはホットブローの温度が上がらない。	①触媒の寿命。 ②ガスの量が少ない。 ③エセクターの内部に異物が付着している。	①新しいコテ先またはホットブローと交換してください。 ②ガスを注入してください。 ③新しいエセクターと交換してください。

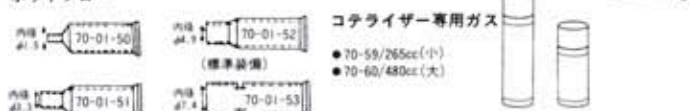
オプションパーツ

コテライザー70

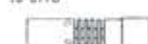
半田コテ先



ホットブロー



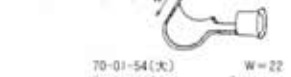
拡大トーチエセクター 70-07TU



フック金具 70-52U



ヒートシュリンク



コテライザー専用ガス
 ●70-59/265cc(小)
 ●70-60/480cc(大)

